

## 行事案内

# 第7回 プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール案内

## 佐賀大学 三沢 達也

このたび、インキュベーションホールを企画致しましたので会員の皆様に御案内申し上げます。学生の皆様を初め若手研究者および技術者の皆様お誘い合わせのうえ多数参加頂けますよう、会員の皆様からお勧め下さいますようお願い申し上げます。

### 開催日時:

2013年9月25日(水) 13:00 ~ 27日(金) 13:00

### 開催場所:

国立中央青少年交流の家  
〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5

### 内容:

プラズマエレクトロニクス研究を始めたばかりの初学者(学生・若手研究者・社会人技術者)を対象として、一流の講師陣を招きプラズマエレクトロニクスへの理解を深めて頂くための講習会です。プラズマ生成・制御、プラズマ診断計測等の基礎分野から、プラズマCVDおよびエッチングに加えて、進展著しい大気圧プラズマ等の応用分野に関する専門講座を開講し、初学者が基礎プラズマ工学の知識が一通り習得できます。この専門講座では、従来形式の単なる受身の講義ではなくディベート的要素(問答)をも加味し受講者参加型の人材育成プログラムの構築を目指しています。講述内容そのものは、初学者が基礎学理をしっかりと理解したうえで、当該分野における最新科学の話題にも触れられるように構成されています。そのうえで、海外経験、企業経験、産学連携経験などの豊富な講師陣からは、留学・在外研究経験、企業で必要とされる資質、産学連携のエピソードなどを適時交えた講義を頂き、受講生のプラズマプロセス研究への興味を喚起します。さらに、特別講義では、新たな研究分野を切り拓いてきた一流研究“指導者”を招き、当該分野の最新動向や指導者に必要とされる資質について、加えて理科系の英語力向上に関して多数の著書をもつ講師招き英語力の強化について学ぶ機会を提供します。ポスターセッションやレクレーションでは、受講者と講師の全員がお互いの垣根なく議論することで、参加者間の人脈形成が促されます。

### 【専門講座】

- ①「プラズマの生成・制御」  
朽久保 文嘉 先生(首都大学東京)
- ②「プラズマ診断計測」  
赤塚 洋 先生(東京工業大学)
- ③「プラズマCVD」  
古閑 一憲 先生(九州大学)
- ④「プラズマエッチング」  
江利口 浩二 先生(京都大学)

### 【特別講座】

### 【ポスターセッション】

参加者間の交流が深まるよう、ポスターセッションを中心とする談話会を行います。参加者自身のバックグラウンドに関連したもの、例えば、

- ▶ 学生の場合：現在の研究テーマにまつわるもの、学部での卒業研究など(4年生の場合これから行う研究など)
- ▶ 社会人の場合：仕事まつわるもの、企業・自社製品のPR、入社前の大学での研究など

であれば、内容・分量は一切問いません。幅0.9m×高さ1m程度のボードが用意されますので、あらかじめポスターのご準備をお願いします。また、**参加申込書にポスター内容を示すキーワードを3つ程度ご記入下さい**。キーワードを元にポスター掲示場所をアレンジ致します。本ポスターセッションは全員の方の発表を原則としますが、発表に支障がある場合は事前参加申込書のポスターセッションキーワード欄にその旨をご記入下さい。なお、優秀なポスター発表者には表彰を行います。

【その他】懇親会、レクレーションを予定していません。本企画HPに当日の詳細スケジュールを記載しておりますので参考にして下さい。

## 参加申込:

### 【申込方法】

本企画ホームページから参加申込書をダウンロードいただき、e-mail、FAX あるいは郵送の何れかの方法で唐橋までお申し込みください。申込を受け次第、参加登録確認を通知します。その後に参加費を振り込んでください。なお、参加費の振り込みには必ず個人名と「PEIH」という4文字のアルファベットを記載してください(例:木村さんの場合“キムラ PEIH”)。一旦振り込まれた参加費は、原則として返却いたしません。

【定員】 60名

【申込締切】 8月30日(金)

【振込先】三井住友銀行 本店営業部(本店でも可)口座(普通)3339808 (社)応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会 (入金締め切り 8月30日)

【問合せ・申込先】

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地 佐賀大学  
大学院工学系研究科電気電子工学専攻 三沢達也  
TEL: 0952-28-8639, FAX: 0952-28-8651  
e-mail: misawa@cc.saga-u.ac.jp

## 学生会員への交通費補助:

下記の交通費補助の条件をみたした場合、補助金をインキュベーションホール終了後に振り込みます。補助希望される方は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、領収書のコピーを持参下さい。

### <交通費補助の条件>

在学する大学の最寄り駅から御殿場駅まで片道13,000円以上の交通費がかかる学生会員若しくは今回学生会員(大学院を含む)になられた方を対象とします。ただし、大学院生についてはポスターセッションでの発表を必須条件とします。

## 本企画の詳細情報:

ホームページ: [http://annex.jsap.or.jp/plasma/PE\\_files/PE\\_SS\\_2013/index.html](http://annex.jsap.or.jp/plasma/PE_files/PE_SS_2013/index.html)

## 担当幹事:

校長: 豊田浩孝(名古屋大学)  
幹事: 吉木宏之(鶴岡高専)  
前田賢治(日立製作所)  
石川善恵(香川大学)  
石川健治(名古屋大学)  
本村大成(産業技術総合研究所)  
鷹尾祥典(京都大学)  
明石 治朗(防衛大学)  
三沢達也(佐賀大学)

## 交通案内:

東海道新幹線を利用する場合:

三島駅…[東海道線]…沼津駅…[御殿場線]…御殿場駅(40分), JR御殿場駅から御殿場駅富士山口1番のりば富士急行「青少年交流の家行き」路線バス(約20分)

本企画HPに詳細な交通案内を記載しておりますので参考にしてください。

## 参加費

|    | プラズマエレクトロニクス分科会と応用物理学会の個人会員 | 応用物理学会個人会員 | 協賛学協会の個人会員とプラズマエレクトロニクス分科会の個人会員 | その他     |
|----|-----------------------------|------------|---------------------------------|---------|
| 一般 | 40,000円                     | 43,000円    | 48,000円                         | 53,000円 |
| 学生 | 14,000円                     | 17,000円    | 22,000円                         | 27,000円 |

\*応用物理学会賛助会社およびプラズマエレクトロニクス分科会賛助会社所属の方はそれぞれの個人会員扱いとさせていただきます。 \*\*遠方からの会員学生(含大学院生)に対して交通費の一部を補助する予定。詳細はHPをご覧ください。 \*\*\*本分科会会員(年会費3000円)に同時入会頂くと、今回から会員価格で参加出来ます。会員には、年2回の会報(非売品)、過去26回の研究会プロシーディングス Web 閲覧、各種スクールへの会員料金での参加などのメリットがあります。 入会手続きは <https://www.jsap.or.jp/jsapweb/system/do/signInSelect> より行って下さい。

【協賛団体】日本物理学会、電気学会、プラズマ・核融合学会、日本化学会、電子情報通信学会、高分子学会、日本セラミックス協会、放電学会、日本真空学会、日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会、静電気学会、日本金属学会、表面技術協会、日本鉄鋼協会、日本オゾン協会、電気化学会、日本表面科学会、原子衝突学会